平成 29 年 7 月 26 日

各　　位

会　　社　　名　株式会社キャリアインデックス
代　表　者　名　代表取締役社長　　板　倉　　広　高
（コード番号：6538　東証マザーズ）
問　合　せ　先　執行役員管理部長　齋　藤　　武　人
（TEL　03-5434-7730）

転職で注目するポイント第1位は給与。第2位以下では若手とミドルで差
転職・仕事実態調査vol.16：キャリアインデックス

==========

情報サイト開発・運営の株式会社キャリアインデックス（本社：東京都目黒区、 代表取締役社長：板倉広高）は、 「CAREER INDEX転職・仕事実態調査vol.16」を発表しました。
本調査では普段表面化されることのない転職や仕事に対する本音を明らかにし、広く働き方を考えていくための一助とすることを目的としています。今回は「転職の際、企業のどこを見て応募するか」17項目について、515名に調査。若手（20代・30代）とミドル（40代以上）の結果をランキング形式で発表します。
（調査詳細：https://careerindex.jp/contents/column-report/ranking/1173/ ）

■調査結果概要
- 若手は転職の際、「休日」「待遇・福利厚生」などワーク・ライフ・バランスに関することに注目
- ミドルは「職種」「業務内容」などの仕事内容面について満遍なく注目

■調査結果詳細

若手（20代・30代）

順位	項目	ポイント
1位	給与	72.2
2位	休日・休暇	64.7
3位	職種	61.5
3位	勤務地	61.5
5位	勤務時間	59.5
6位	業務内容	55.2
7位	雇用形態	49.2
8位	業種	47.6
9位	待遇・福利厚生	42.5
10位	会社の規模	24.2

ミドル（40代以上）

順位	項目	ポイント
1位	給与	71.0
2位	職種	65.5
3位	勤務地	57.1
4位	業務内容	53.2
5位	休日・休暇	52.8
5位	勤務時間	52.8
7位	業種	51.2
8位	雇用形態	44.0
9位	待遇・福利厚生	24.6
10位	会社の規模	20.2

調査結果は上記図のように、若手とミドルを比較してみると世代間で仕事観の違いが明らかになりました。

若手では休日・休暇が2位にランクイン（ミドルでは5位）。勤務時間についてもミドルより重視している人の割合が多い結果になりました。これは「働き方」や「ワーク・ライフ・バランス」に注目が集まっている現状を強く反映した結果と言えそうです。ブラック企業なども大きく話題になり、違法な労働環境で働く人が少なからずいたことが大きく報道されたことで、より若者の間に警戒感が広がったのではないでしょうか。
また、順位は同率ながら「待遇・福利厚生」の項目でミドルと大きくポイント差がつきました。近年ではオリジナリティの高い福利厚生を打ち出している企業も多く、注目している若手も多そうです。

上記のようなことも背景にあり、若手を中心にこれまでの働き方を見直そうという意識が強く、今後はオンとオフの切り替えがはっきりした企業に人気が集まりそうです。

ミドルでは給与に続き、職種や業務内容といった実務に大きく関わる項目がランクイン。これまで培ったスキルを活かしたステップアップの転職を目指したいという考えを反映しているのではないでしょうか。

11位以下は下記の結果となりました。

若手（20代・30代）

順位	項目	ポイント
11位	社風	13.5
12位	会社の知名度	10.7
13位	オフィス内の環境	9.1
14位	（ネット上での）企業の評判	9.1
15位	オフィス周辺の施設	6.7
16位	企業理念	5.2
17位	企業の歴史・沿革	4.4

ミドル（40代以上）

順位	項目	ポイント
11位	社風	12.3
12位	会社の知名度	10.3
13位	オフィス内の環境	8.7
14位	企業理念	8.7
15位	（ネット上での）企業の評判	6.7
16位	企業の歴史・沿革	6.0
17位	オフィス周辺の施設	4.4

注目すべきは「ネット上の評判」の項目。

近年では企業の評判をネット上で書き込むロコミサイトも増え、働いていた人たちの生の声がわかるようになってきています。しかし、今回の調査ではネット上の評判を重視したという人は若手で17項目中14位、ミドルで15位と応募行動に大きな影響を及ぼすまでには至っていない結果となりました。

この背景には、ロコミサイトには有名企業やネット企業に対しての書き込みが多く、日本の会社のほとんどを占める中小企業について網羅できていない点が影響していそうです。また、現役社員は書き込みをしにくい関係上、情報が古くなりがちであるという点も一つの要因でしょう。今後さらに情報が拡充されてくることで、ネット上での評判が大きなウェイトを占めてくるかもしれません。

今回は世代間で「転職の際、企業のどこを見て応募するか」という調査を発表しました。若手では、よりワーク・ライフ・バランスが重視され、その流れは今後もさらに強まっていくことが予想されます。求職者の価値観の変化による企業の対応がどのように変わっていくのか、今後も注目が集まります。

CAREER INDEX 転職マガジンでは今後も様々な調査結果を発表していきます。
どうぞご期待ください。

CAREER INDEX 転職マガジン: https://careerindex.jp/contents/

■調査概要
調査名：有職者に向けた仕事に関する調査
調査方法：インターネットアンケート調査
調査期間：2017年5月26日～5月29日
調査対象：過去3年以内に転職経験のある関東在住の有職者515名(複数回答可)
（マクロミルで実施）

【株式会社キャリアインデックスについて】
代表者 ： 代表取締役社長　板倉 広高
所在地 ： 〒153-0064　東京都目黒区下目黒1-8-1　アルコタワー15F
設　立 ： 2005年11月30日
資本金 ： 393百万円
主な事業 ： インターネットを活用した集客プラットフォームの運営
主な運営サイト ： 転職・求人情報のポータルサイト　CAREER INDEX[転職]
アルバイト・派遣情報のポータルサイト　Lacotto（ラコット）
ファッション・アパレル業界の転職求人情報サイト Fashion HR
資格・習い事の総合サイト　CAREER INDEX スクール
市場：東京証券取引所マザース
証券コード：6538

【本件に関するお問い合わせ先】
部　署:広報・編集部
E-mail:pr@careerindex.jp